

DO-IT Japan 2009 一般公開シンポジウム

**大学進学に不安を抱える子どもたち・親御さんたちのために
～努力だけでなく周囲に求めていく必要のある配慮～**

DO-IT Japan には、大学進学を目指す、様々な障害のある高校生たちが参加しています。障害のある高校生たちが受験をする際、どのような配慮が必要でしょうか。また、実際に受けられる配慮とその申請手続きはどうなっているのでしょうか。障害のある高校生が実際に受験をしたときの体験を通じ、彼らの「受験」を取り巻く現状について議論します。

開催概要

- * 日時：2009 年 8 月 1 日（土）13:30～18:00
- * 場所：東京都目黒区駒場 4 丁目 6 番 1 号
東京大学先端科学技術研究センター
4 号館 2 階講堂（一般公開シンポジウム）
3 号館中 2 階（交流会）
- * 参加費：無料・予約不要（但し、交流会参加者は事前予約と軽食費 1,000 円が必要）

【プログラム】

o 13:30～14:30

「高等教育機関で行われている障害学生支援の取り組み」

話題提供者

- ・ 長澤慶幸（同志社大学 学生支援機構 学生支援センター）
- ・ 吉永崇史（富山大学 学生支援センター トータルコミュニケーション支援室）
- ・ 荒木昌美（独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部 特別支援課）

指定討論者

- ・ 福島 智（東京大学 先端科学技術研究センター）

o 14:30～14:50 休憩

o 14:50～16:10

「障害のある学生にとっての大学入試とは：そのリアリティ」

DO-IT Japan 参加者への受験体験・公開インタビュー

- ・ 肢体不自由のある学生／高次脳機能障害のある学生／神経難病のある学生／聴覚障害のある学生 ほか

障害学生の入試や進学における合理的配慮の在り方

- ・ 近藤武夫（東京大学 先端科学技術研究センター）

報道関係者各位

o 16:30～18:00

「公開シンポジウム参加者、DO-IT Japan 参加者との交流会」

(この交流会参加の場合のみ、参加予約と軽食費 1,000 円が必要です)

※ 交流会については、事前参加予約をメールまたは Fax にて、7 月 27 日（月）までに、お名前・人数をお書きの上、ご予約をお願いいたします（特に書式等は設けておりません）。

※ 尚、交流会への当日参加受付も行っておりますが、会場が満席の場合、ご予約頂いている方を優先とさせていただきます。

参加申し込み・お問い合わせ宛先：

DO-IT Japan 事務局

〒153-8904

東京都目黒区駒場 4-6-1

東京大学先端科学技術研究センター 3 号館 408

ホームページ：<http://doit-japan.org/>